

金沢市長 村山卓様

要望書

令和7年3月19日、市議会常任委員会連合審査会では「材木消防分団の機械器具置場の建設に関しましては、材木・味噌蔵両地区の町会連合会において合意が得られたうえで、材木消防分団分団長から令和6年11月18日付で補助要望書の提出がありました」との局長答弁がありました。しかし、材木町連所属51町会（約3000世帯）のうち、鈴見地区の9町会（約900世帯）は材木消防分団小屋の地元負担を伴う消防小屋建設事業に合意しておりません。そのことがわかる資料をお届けしますので、ご確認頂くとともに事業のあり方について再考頂くようご要望致します。

生活者目線で金沢方式を考える会

代表 湯谷増男